

ひ お ま

2008. 11

Vol.43

HIOKI-City <http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

主な記事

ねんりんピック鹿児島2008	2
地域運動会	4
安全に安心して暮らせる地域社会をめざして	6
日置市の財政健全化判断比率を公表します	8
平成21年度は固定資産税の評価替えの年です	9
市小学校陸上記録会	10
まちの話題	11
うたごよみ	19
市民の広場	20





第21回全国健康福祉祭かごしま大会 ねんりんピック鹿児島2008

平成20年10月25日(土)~28日(火)
かごしまで 元気・ふれ合い・ゆめ噴火

ねんりんピック鹿児島2008 交流大会

「ねんりんピック」の愛称で親しまれている「全国健康福祉祭」は、六十歳以上の高齢者を中心として、あらゆる世代の人たちが楽しみ、交流を深めることができる総合的な祭典です。「ねんりんピック」は、昭和六十三年の第一回兵庫大会以来、毎年開催されており、二十一年目となる今年の大会は鹿児島県が開催地。

日置市では、ソフトボールとウォークラリーの交流大会が行われました。



全国各地から高齢者が集い 熱戦を展開

ソフトボール

ヘルメットや帽子をかぶると勝負師の表情に一変し、高齢者の健康づくりのレベルとは思えない、一般社会人の大会と見間違えるくらいにプレーの連続で、今大会を締めくくりました。

上位の試合結果は、次のとおりです。(敬称略)

- 優勝** 静岡市清水九十九クラブ
- 二位** 宮崎県シニアクラブ
- 三位** 山梨県じょうほく物流シニアクラブ
- 三位** 福岡早良クラブ



▲静岡市清水九十九クラブシニア



地域をあげておもてなし

特設会場では、徳重大バラ太鼓のアトラクションのほか、おもてなしコーナーの、お茶・ふくれ菓子・深固だんご・さつま揚げなど日置市特産品を提供。健康づくりコーナーでは、健康相談・歯科相談・メディカルサポートコーナーがあり、血圧測定など利用されていました。



歴史に文化に人にふれ 楽しくウォーキング

ウォークラリー

ねんりんピック鹿児島2008ウォークラリー交流大会が伊集院地域で十月二十六日、行われ、高齢者の部三十七チームと一般参加の部四十六チーム、総勢三百八十五人が全国各地から参加しました。

参加者は軽快な足取りでコースを進み、輪投げ、じゃんけん、サイコロ転がし、ベタンクなどのゲームでボランティアと交流を深めました。

昼食時間は、城山公園の特設ステージであづま保育園と正調五ツ太鼓小牟田流吉留道場による太鼓演奏が披露されました。

コースには同日開催された「妙円寺詣り」会場の徳重神社前もあり、日置市の歴史と文化に肌でふれ、楽しんでいました。ゴール前では、吹上青松太鼓の演奏に迎えられてゴールしました。

表彰式では、最高齢者として男女それぞれ八十四歳の富田和男さん(石川県)と八十六歳の鼎(かなえ)千代さん(島根県)が特別賞を受賞。

鼎さんは「鹿児島は私の故郷で懐かしい。健康の秘訣はよく食べ、よく歩くこと」と話していました。

また、コースごとの優勝者が発表されると選手や観客の歓声が響いていました。

大会では、伊集院高校や城西高校のボランティアなど、地域をあげて全国から集まった参加者を真心で温かく迎え、触れ合



▲スタート前の入念な作戦会議



▲勝勝に一喜一憂する参加者



▲何が出るかな?



▲太鼓の音に迎えられゴールする参加者

【一般参加の部】

- 優勝** クレマチス
- 準優勝** 向湯田ウォーククラブ
- 三位** 東市来町レクリエーションクラブB

島津義弘コース

- 優勝** キバレ妙円寺隊
- 準優勝** 北湯之元音楽会
- 三位** 春城会

※一般参加の部の入賞は全て日置市内のチーム

その他の競技における日置市関係の上位入賞者等(敬称略)

準優勝

- 将棋 個人戦**
- トシボロブロック
- 迫** 勝廣(日吉)

第三位

- ゲートボール**
- 伊集院チーム
- マラソン**
- 男子七十歳未満 三ノ富奥 勝巳(東市来)

大極拳

- ゆめ噴火チーム
- 濱田 洋(伊集院)
- サッカー**
- Mブロック
- 鹿兒島元老・あつひめ
- 沖野 淳二(東市来)

正賞

- 俳句** 当日句
- 宮野 榮子(伊集院)

好天に恵まれた十月十二日、東市来・伊集院・日吉地域の各競技場で地域運動会が開催されました。各地域では白熱した競技が繰り広げられ、また、ユニークな競技や応援が行われるなど会場は大いに盛り上がりしました。なお、スポーツ優秀選手や体育振興に功績のあった個人、団体に各体育協会から功労者表彰が行われました。表彰者は次のとおりです。

鹿児島県体育協会功労者

- (氏名) (競技種目等)
 岩下 方義 県ソフトボール協会 理事
 野崎 博志 伊集院町体協軟式野球部 球部理事
 辻 三郎 日置市剣道連盟会長
 倉園 一雄 日置市体協吹上地域 相撲部長

日置地区体育協会功労者

- (氏名) (競技種目等)
 住吉 信 東市来地域体協
 富奥 裕子 東市来地域体協
 東 國廣 伊集院地域体協
 寺原 義則 伊集院地域体協
 下野 衛 日吉地域体協
 内村 浩樹 日吉地域体協
 野崎 利則 吹上地域体協
 山下 峻 吹上地域体協

スポーツ優秀選手

- (氏名) (競技種目等)
 東市来地域 西田 忠正 居合道

社会体育功労者

- (氏名) (競技種目等)
 東市来地域 左近充 忍 湯田地区体協

- 谷口 正行 鶴丸地区体協
 古川ミヨ子 ゲートボール
 村山 磯江 伊作田地区体協
 横手裕治郎 硬式テニス
 岡元 忠夫 ソフトテニス

伊集院地域

- 永吉 勇夫 グラウンド
 二渡 恒久 グラウンド
 橋口フクエ グラウンド
 坂元 澄雄 ゲートボール
 田代 時則 ゲートボール
 小川 和征 妙円寺校区体協
 福永 安裕 伊集院校区体協
 倉元 月美 ソフトボール
 有村 勝一 ソフトボール
 飯尾 暉英 弓道
 松元 基浩 弓道

日吉地域

- 松村 哲郎 吉利体協
 豊田 良文 川西体協
 下原 房子 日新体協
 笠野 雅士 住良体協
 古里 博志 川東体協
 二石 純一 日新体協

社会体育優良団体

- 伊集院地域 鹿児島城西高等学校サッカー部

上市来地区が一年ぶりに優勝を飾る

東市来地域運動会が、秋晴れの中、東市来総合運動公園で開催されました。七地区から多くの市民が参加し、自治会対抗種目のタイヤ転がしや千mリレー、玉入れで、さわやかな汗を流しました。地区対抗では、ゲートボール、混成リレーで一位となった上市来地区が二年ぶりに優勝。自治会対抗は、杉之迫自治会が初優勝を飾りました。また、四地区の学生会が力強く華やかな応援を披露して、大会に華を添えました。

東市来地域



▲職域対抗リレー



▲自治会対抗1000mリレー



▲自治会対抗タイヤ転がし

地区対抗順位

順位	地区	得点
優勝	上市来	31.0
2	鶴丸	27.0
3	皆田	21.0
4	伊作田	20.0
5	美山	19.0
6	湯田	15.0
7	高山	4.0

※敢闘賞は、皆田地区

自治会対抗順位 (6位入賞まで)

順位	自治会	得点
優勝	杉之迫	72.5
2	荻	69.5
3	田代	69.5
4	古市	68.5
5	川北	63.5
6	堀内	57.5

吉利体協6連覇！自治会は中区が優勝！

第四十回日吉地域体育祭が、十月十二日、日吉総合運動公園で開催され、子どもから大人までいろいろな競技を楽しみました。今年、四十回目を迎えた日吉地域では、神村学園チアリーディング部による華やかな応援が、会場を盛り上げてくれました。綱引きや玉入れ競争、総合リレーなど、白熱した競技が繰り広げられ、地域体協対抗で優勝したのは、今年で六連覇の吉利体協。自治公民館対抗では、中区自治会が栄冠を勝ち取りました。

日吉地域



▲ひよけイリン



▲一輪車リレー



▲子どもたちの50m走

■総合の部

順位	地域	得点
優勝	妙円寺東	172
2	妙円寺西	157
3	土橋	156
4	郡	147
5	飯牟礼	125
6	麓東西	117
7	徳重東西・出樋・城山・荒瀬	116
8	麦生田・上神殿・つつじヶ丘	108
9	町中央	103
10	野田・桑畑・下神殿	101
11	清藤・猪鹿倉	93
12	大田・寺脇	91
13	朝日ヶ丘	89
14	上下方限・四郎園	88

■団体の部

順位	地域	得点
優勝	土橋校区	92
2	妙円寺西	92
3	妙円寺東	90

■リレーの部

順位	地域	得点
優勝	妙円寺東	30
2	妙円寺西	26
3	土橋校区	24

■躍進の部

順位	地域	得点
優勝	町中央	31
2	麓東西	30
3	徳重東西・出樋・城山・荒瀬	19

妙円寺東が2連覇！

第四十回伊集院地域運動会が伊集院総合運動公園で開催されました。

今年も子どもから大人まで、たくさんの方が短距離走や年代別リレー、新種目の大玉ころがしなどの競技で盛り上がりま

ました。また、職域対抗リレーでは、各職場のPRの部で出場したチームが競技場の笑いを誘っていました。

伊集院地域



▲むかで競争



▲職域対抗リレー



▲ベア競争



▲新種目「大玉ころがし」

■地域体育協会対抗

順位	体協	得点
優勝	吉利	149
2	住吉	133
3	川西	117
4	扇尾	112
5	川東	103
6	日新	100

■自治公民館対抗

順位	地域	得点
優勝	中区	34
2	南区	32
3	山田	30
4	諏訪	26
5	八幡	24
5	北区	24
7	西郷	23
8	二湯	20
8	日新	20
10	草原	19
11	熊野	14
12	見笠	13
13	日置麓	12
14	扇尾	10
15	帆之港	6
15	毘沙門	6
17	柿の谷	1

平成20年 道路交通法一部改正のポイント

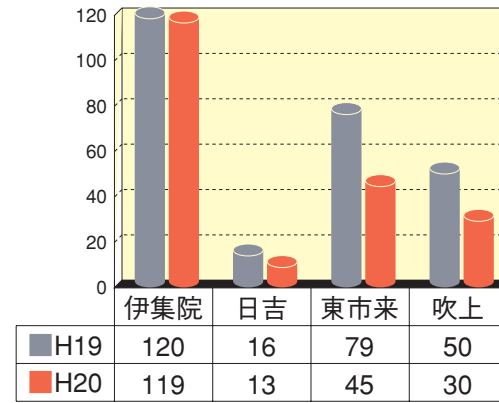
平成20年6月1日施行 平成20年6月20日公布



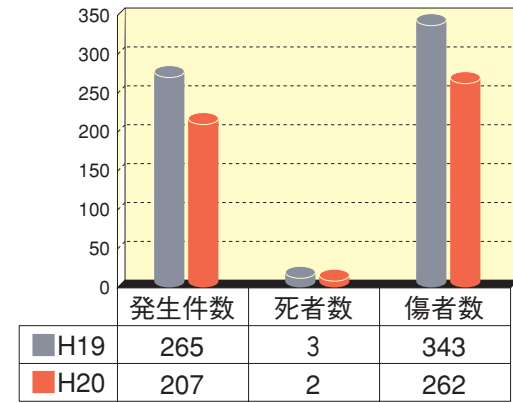
安全に安心して暮らせる 地域社会をめざして

これから年末年始にかけて、交通量の増加や飲酒の機会の増加による交通事故の危険性が高まる時期です。日置市の交通事故の状況と今年六月に改正された道路交通法のポイントを特集します。

地域別交通事故発生状況
(10月末同期比)



市内交通事故発生状況
(10月末同期比)



平成20年10月末までの日置市の交通事故発生状況は、上のグラフのとおり発生件数・死者数・傷者数とも減少傾向で推移しています。日置市の事故の特徴として、主に次の3点が挙げられます。

- ① 若者と高齢者が関係する事故が多発
- ② 前方不注意等運転者の緊張感の欠如による事故が多発
- ③ 伊集院地域で全事故の約57%が発生

後部座席シートベルトが義務化

◆自動車のドライバーは、後部座席の同乗者にシートベルトを着用させなければなりません。
(違反点) 一点、高速自動車国道および自動車専用道路での非着用に限る。
◆シートベルト・チャイルドシート着用の徹底のため県内一斉に「全席着用！します・させます運動」を展開中です。



高齢運転者マークが義務化

◆七十五歳以上の方が自動車を運転する場合は、高齢者標識を表示しなければなりません。
(罰則) 一万円以下の罰金または料料、過失同じ
(違反点) 一点(反則金) 四千円
◆罰則等はありませんが、七十歳以上七十五歳未満の方も表示に努めましょう。
◆ドライバーはマーク表示車を保護しなければなりません。
(罰則) 五万円以下の罰金
(違反点) 一点
(反則金) 大型七千円、普通・二輪六千円、小特五千円



自転車の交通ルールが変更

◆自転車は
○道路標識等で指定されている場合
○車道または交通の状況からやむを得ない場合
○運転者が十三歳未満の子供が七十歳以上の高齢者の場合
○運転者が身体に障害があり、車道を通行することに支障がある場合
は歩道通行が可能となりました。
◆十三歳未満の子供を保護する責任のある方は、その子供を自転車に乗車させるときは、乗車ヘルメットをかぶらせるように努めなければなりません。
◆歩行者がいけないとき、自転車は安全な速度で歩道を通行できます。
(自転車通行可の標識がある歩道の場合に限ります。)
◆歩行者用信号機がある横断歩道では、自転車はその信号に従って通行できます。
◆歩行者はできるだけ歩道の自転車通行指定部分を通らないようにしましょう。

聴覚障害者マークが新設

◆聴覚障害者はマークを表示しなければなりません。
(罰則) 一万円以下の罰金または料料、過失同じ
(違反点) 一点(反則金) 四千円
(一定以上の聴力を有する聴覚障害者にはマークを表示する義務はありません)
◆ドライバーはマーク表示車を保護しなければなりません。
(罰則) 五万円以下の罰金
(違反点) 一点
(反則金) 大型七千円、普通・二輪六千円、小特五千円



交通事故に遭わないために

歩行者は
①安全を確かめて横断する。
②車のすぐ前や後ろを横断しない。
③夜に歩く際は夜光反射材を着用する。

自転車利用者は
①見通しの悪い交差点では必ず止まって確認する。
②歩道からいきなり車道に出ない。
③早めにライトを点灯する。

ドライバーは
①通り慣れた道路でもしっかり確認する。
②運転中は前方をしっかりと見て運転する。



交通死亡事故抑止三か月作戦実施中
昨年は秋から年末にかけて交通事故が多発し、県下で増加率ワースト一となりました。また、十月には、市内で本年二件目の交通死亡事故が発生しています。今年もこれから交通事故が増加することが懸念されるため、十月から十二月まで「交通死亡事故抑止三か月作戦」を実施しています。

飲酒運転もうやめて!
飲酒運転ゼロを目指すために、県内一斉に「飲酒運転8(やっ)せん運動」を実施中です。飲酒運転は重大交通事故に直結する極めて悪質な犯罪です。絶対にやめましょう。

飲酒運転8(やっ)せん運動
①酒を飲んだら運転しません
②運転するならば酒は飲みません
③酒を飲んだ人には運転させません
④酒を飲んだ人には車は貸しません
⑤運転する人には酒をすすめません
⑥酒を飲んだ人の車には同乗しません
⑦使用者は従業員に飲酒運転を命じたり、認めたりしません
⑧酒を飲んだら自転車にも乗りません



免許更新手続申請窓口の管轄が 十月一日から変わりました。

◆住居地の管轄が撤廃されました。
◆交通安全教育センターで実施していた初回・違反者講習が、日置警察署でも受けられるようになりました。
◆免許証の本籍・住所・氏名変更は、今までと変わりなくお近くの交番・駐在所でもできます。



秋の全国交通安全運動

九月二十一日から九月三十日までの十日間、秋の全国交通安全運動が実施され、通学路での街頭指導をはじめ、多くの市民が交通安全活動に取り組みました。九月二十二日には市役所前で交通安全運動出発式が行われ、日置警察署や交通安全母の会など約七十名が参加。出発式では伊集院小六年の田代夏菜さんが作文を発表し、「心にゆとりと思いをもち、笑顔でいられる交通事故ゼロの町をみんな目指していきたい」と交通安全を呼びかけました。なお、今回の運動期間中に市内で発生した交通事故件数は十件でした。



平成21年度は固定資産税の評価替えの年です

固定資産税は、毎年1月1日（賦課期日）現在で、土地・家屋・償却資産を所有している人が納める税金です。税額は、固定資産の評価額をもとに算出しますが、この評価額を3年に1度見直します。これが評価替えです。前回（平成18年度）の評価替えでは、合併直後であったため統一できなかった評価方法を、今回の評価替えで統一します。変更される点を、今回から3回にわたりお知らせします。1回目は、土地（宅地）の評価方法です。

土地（宅地）の評価方法の統一について

宅地の評価は、商業地や住宅地などの利用状況に応じ地区（状況類似地区）を区分し評価を行います。市内に存在する宅地を、その利用状況に応じて、2つの方法に分けて評価します。

1つは、市街化の進んだ地域に「路線価方式」、もう1つは、それ以外の地域に「標準地比準方式」を適用します。

合わせてそれぞれの宅地の奥行、間口、形状などの状況を価格に反映させる画地計算も導入します。

今回の評価替えで、日吉および吹上地域の宅地に、この方法を新たに適用します。また、伊集院地域では、路線価方式から標準地比準方式に変わる地区があります。

路線価方式と標準地比準方式とは

路線価方式とは、宅地に隣接する街路ごとに標準的な価格を表す「路線価」を付設し、この路線価に基づいてそれぞれの宅地の状況に応じて評価する方法です。

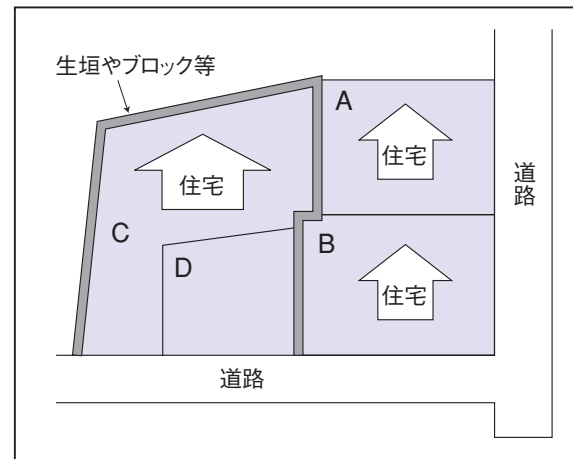
標準地比準方式とは、宅地の存在する地区（状況類似地区）の中で設定された標準宅地の価格を参考にそれぞれの宅地の状況に応じて評価する方法です。

宅地等としての画地認定について

宅地に画地計算を導入するために、画地認定を行います。右のような土地の場合、AとBはそれぞれ1筆で1画地となりますが、CとDは2筆で1画地となります。

通常、1筆1画地ですが、複数筆で1つの宅地を形成している場合は、それら全ての土地を1画地と認定し、宅地評価となります。

宅地の評価額は、この画地の奥行、間口、形状などに応じて求められます。



（例）登記地目はA、B、Cは宅地 Dは畑又は雑種地
 ※ 但し、複数筆で敷地が形成されている場合において、柵等により宅地部分と利用形態が区分されている筆（土地）については、画地からは除かれます。

なお、ご不明な点は、本庁税務課固定資産税係までお問い合わせください。
 また、税金について、地域や団体で研修等されたい場合は、出前講座の制度がありますので、ご活用ください。
 連絡先 電話 273-2111（内線1112～1114）

日置市の財政健全化判断比率を公表します

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が平成19年6月に公布され、地方公共団体は、毎年度の決算に基づき4つの健全化判断比率（「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「実質公債費比率」「将来負担比率」）及び公営企業ごとの資金不足比率を算定し、監査委員の審査を受けたうえで議会に報告し、公表することが義務づけられました。

この法律は、各比率を早期健全化基準（イエローカード）と財政再生基準（レッドカード）の2段階でチェックし、地方公共団体の財政破綻を未然に防ぎ、財政状況の早期改善を促すことが目的です。

健全化判断比率のどれか一つでも早期健全化基準を上回った場合、自主的な改善努力による財政健全化が求められ、財政健全化計画の策定と外部監査の実施が義務づけられます。

財政再生基準を上回った場合は、国等の関与による確実な再生が図られます。財政再生計画の策定と外部監査の実施が義務づけられるほか、国の同意がないと地方債の発行ができなくなるなどの制限が課せられます。

また、資金不足比率が経営健全化基準を上回った場合は、基準を超えた公営企業ごとに経営健全化計画を策定し、自主的な改善努力による経営健全化が求められ、外部監査の実施が義務づけられます。

策定された各計画は、毎年度、その実施状況を議会に報告し公表することになります。

日置市の平成19年度決算に基づく各比率は、下表のとおり、いずれも早期健全化基準、経営健全化基準以下にあり、財政状況は健全状態にあるといえますが、財政状況が厳しいことには変わりなく、今後も、より一層の健全な財政運営に努める必要があります。

《健全化判断比率》

（単位：％）

項目	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
日置市の比率	—	—	16.4	102.5
早期健全化基準	12.86	17.86	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	40.00	35.0	—

実質赤字比率

一般会計等の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すもので、比率が高いほど深刻な状況となります。日置市は一般会計等における実質収支は黒字であり、実質赤字比率はありません。

連結実質赤字比率

全ての会計の赤字や黒字を合算し指標化することで、日置市全体の財政運営の深刻度を示します。日置市は全ての会計において実質収支は黒字であり、連結実質赤字比率はありません。

実質公債費比率

その年度の公債費（借入金の返済額）及びこれに準ずる額の大きさを指標化したもので、資金繰りの危険度を示します。比率が高いほど公債費の負担が大きく、財政の弾力性が低下し、他の経費を削減しないと赤字団体に転落する危険性が高まります。

将来負担比率

一般会計の借入金などの将来支払っていく可能性のある負担額の割合を指標化したもので、比率が高いほど、市の財政規模に比べて将来負担が大きいことになり、将来の財政を圧迫する可能性が高まります。

資金不足比率

公営企業の資金不足（赤字）を公営企業の事業規模である料金収入と比較した指標で、経営状況の深刻度を示すものです。比率が高くなるほど、料金収入で資金不足を解消するのが難しくなり、公営企業として経営に問題があることとなります。日置市は全ての公営企業において資金不足はありません。

《資金不足比率》

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
公共下水道事業特別会計	資金不足はない。	20%
農業集落排水事業特別会計		
国民宿舎事業特別会計		
国民保養センター及び老人休養ホーム事業特別会計		
温泉給湯事業特別会計		
公衆浴場事業特別会計		
国民健康保険病院事業会計		
水道事業会計		

第3回 日置市小学校陸上記録会

伊集院総合運動公園で10月16日、第3回市小学校陸上記録会が開催され、市内19小学校の5・6年生の児童982人が参加しました。児童らは、先生や保護者の声援を受けながら、日ごろの練習の成果を発揮し1つの新記録が誕生しました。



■ 種目別の日置市トップ3 ■

(◎=新記録)

種目	1位			2位			3位		
	選手名	所属	記録	選手名	所属	記録	選手名	所属	記録
100m走	5年男子	樽野 佑斗 (伊作)	13秒9	室之園怜央 (伊作田)	14秒6	西原口 嶺 (妙円寺)	14秒8		
	5年女子	木崎 美乃 (伊集院)	14秒6	川路彩理紗 (伊集院北)	15秒2	徳永 祐花 (伊作)	15秒4		
	6年男子	宮脇 佳祐 (伊作)	14秒2	富ヶ原滉平 (伊集院)	14秒3				
	6年女子	一ノ宮ひまり (妙円寺)	14秒3	萩 傑 (妙円寺)	14秒3				
60mハードル走	6年男子	森 虹太 (和田)	10秒1	長井 翔 (妙円寺)	10秒3	田中 香織 (妙円寺)	14秒7		
	6年女子	宇都加奈恵 (土橋)	10秒4	一ノ宮ひまり (妙円寺)	11秒3	山下 拳真 (伊集院北)	10秒6		
800m走	5年男子	木山翔太郎 (湯田)	◎2分39秒0	有留 竜斗 (伊集院)	2分45秒0	松崎 秀磨 (鶴丸)	2分50秒0		
	5年女子	松元 唯依 (日置)	2分46秒0	後山 秋美 (伊集院北)	2分51秒0	山口みなみ (妙円寺)	2分54秒0		
	6年男子	柿内 亮介 (土橋)	2分29秒0	富ヶ原滉平 (伊集院)	2分38秒0				
	6年女子	中田 紗依 (妙円寺)	2分42秒0	坂口 博彰 (土橋)	2分38秒0	下池 葉月 (湯田)	2分47秒0	田中 香織 (妙円寺)	2分53秒0
走り幅跳び	5年男子	池田 航輔 (伊集院)	3m90cm	樽野 佑斗 (伊作)	3m87cm	川路 龍成 (土橋)	3m80cm		
	5年女子	木崎 美乃 (伊集院)	3m83cm	宮内 優羽 (妙円寺)	3m53cm	平田 夏海 (伊作)	3m51cm		
	6年男子	柿内 亮介 (土橋)	4m00cm	山下 諒 (妙円寺)	3m98cm	宮脇 佳祐 (伊作)	3m93cm		
	6年女子	奥菌 聖奈 (鶴丸)	3m78cm	宮永 菜緒 (湯田)	3m71cm				
走り高跳び	5年男子	松元 耀三 (伊集院)	1m21cm	岡村 拓弥 (日置)	1m21cm	鈴 響輝 (鶴丸)	1m15cm		
	5年女子	二反田美月 (伊集院)	1m16cm	宮前えみり (湯田)	1m16cm	川路彩理紗 (伊集院北)	1m13cm		
	6年男子	山下 拳真 (伊集院北)	1m30cm	林 晃聖 (伊集院)	1m25cm	川添 雅寛 (妙円寺)	1m25cm		
	6年女子	江口 京花 (妙円寺)	1m20cm	竹田 優花 (妙円寺)	1m15cm	伊藤 明音 (伊集院)	1m15cm		
400mリレー	5年男子	伊集院小	1分00秒9	湯田小	1分01秒5	伊作田小	1分01秒8		
	5年女子	伊集院小	1分03秒4	伊集院北小	1分04秒2	鶴丸小	1分01秒8		
	6年男子	妙円寺小	57秒9	伊集院小	58秒2	伊作小	1分04秒4		
	6年女子	妙円寺小	59秒2	鶴丸小	1分02秒4	湯田小	1分02秒5		

日頃の腕前を競いました



第十二回吹上青松弓道大会が九月二十三日、吹上浜公園日新弓道場で行われました。

九月後半の天候とはいえ、日中は暑く選手たちは額に汗しな

た。大会には、県内から十九チームが出場。緊張した空気がみなぎる道場で、二十八日先にある直径三十六メートルの的を狙い日頃の腕前を競いまし

第十二回吹上青松弓道大会

から競技に一生懸命取り組み、張り詰めた空気の中、放たれた矢が的に命中するたびに、たくさん拍手が送られていました。

主な結果は次のとおりです。

- 団体 優勝 吹上Cチーム
- 個人男子優勝 益満 太 (吹上Cチーム)
- 個人女子優勝 西ノ園幸代 (吹上Cチーム)

いつまでも元気な高齢者をめざして

高齢者元気づくり事業「いきいき教室」

鹿児島県後期高齢者医療広域連合の保健事業として高齢者元気づくり事業「いきいき教室」が日置市で実施されました。

八月五日、妙円寺交流センターにおいて市内四地域の老人クラブ会員六十三人が全体会に参加。インストラクターの水科江利子さんから血液やリンパの流れをよくする「筋膜マッサージ」のトレーニング法を学びました。その後、各地域の公民館で老

人クラブごとに毎週一回集まり二カ月間楽しく体操やマッサージを続けた結果、十月八日の全体会の体力測定評価では上位ラックが十三人から二十五人と増加したのをはじめ「体が軽くなり良く眠れるようになった。長く歩けるようになった」などの感想が聞かれ、会場には参加者の元気な笑顔が広がっていました。



赤ちゃんも土俵入り



▲赤ちゃんの土俵入り



▲小学生による紅白戦

日吉豊年相撲大会

恒例の豊年相撲大会が十月十九日、日吉運動公園相撲場で開催されました。

小学生による紅白戦、中学生・一般地域体協戦、招待高校生の団体戦・個人戦などの取り組みでは、激戦が繰り広げられました。

そのほか、初切りや赤ちゃんの土俵入りなどが行われ、会場は笑いや歓声に包まれた一日となりました。

中学生地域体協

- 優勝 吉利体協C
- 二位 吉利体協A
- 三位 住吉体協A

一般地域体協(一部)

- 優勝 川西体協
- 二位 日新体協A
- 三位 吉利体協A

一般地域体協(二部)

- 優勝 吉利体協B
- 二位 川東体協
- 三位 吉利体協C

招待高校団体

- 優勝 鹿児島商業高校A
- 二位 樟南高校A
- 三位 鹿児島実業高校A

小学生クラブ対抗戦

- 各成績は次のとおりです。
- 優勝 日新小
- 二位 扇尾小B
- 三位 日置小



水墨画個展

野菊咲くお座敷ギャラリー

東市来地域湯之元の東瀬戸ヒロ子(画号 緋呂子)さんが十月十五日から二十二日までの八日間、自宅で「野菊咲くお座敷ギャラリー」と題して水墨画個展を開きました。

東瀬戸さんは、平成元年に当時住んでいた鹿児島市で水墨画に出会い、習い始め、

その後、東京に移り住んでからも水墨画を続け、平成六年と平成九年にNHK学園賞を受賞。十年前に鹿児島に帰郷し、平成十七年の第十四回県シルバーク文化作品展にて金賞を受賞しています。

今回の個展は二回目で、「見に来て頂いた人に何かを感じてほしい」と願いが込められています。今後、機会があれば、地域の人と個展を開きたいと話しておられました。

日置市商工会では、日置市内の三百店舗で利用できる共通商品券を十月一日から販売を開始し、同日、商工会において関係者による発行式が行われました。この商品券は、昨今の経済情勢が厳しく消費が伸び悩む中、商品券の利用で消費者の購買意欲を促進し、商店街の活性化と商工業の振興を図ろうとするもので、一万円で購入した商品券

「とくとくひおき券」デビュー

商工会共通商品券を発行

に千円分のプレミアムがついて、一万千円分の買い物ができます。発行式では、商品券の愛称募集に応募された百人余りの中から、「とくとく!ひおき券」という名称で名付け親大賞を受賞された竹下光子さんの表彰式もあり、「買ってお得」「使ってお得な商品券の発行を祝いました。なお、商品券は人気が高く、一カ月ほどで完売しました。



古のこの道辿る 妙円寺詣り



関ヶ原合戦で西軍劣勢の中、敵陣を突破し、薩摩に帰還した島津義弘公率いる島津勢。その勇氣と苦難をしのび、義弘公の菩提寺である妙円寺(現在の徳重神社)に参拝する妙円寺詣りの行事が十月二十五日から二十六日まで二日間にわたり開催されました。

鹿児島県の三大大行事の二つ 「妙円寺詣り」

旧暦の九月十四日に開催していた妙円寺詣りは、平成五年からは、多くの方に参加して頂けるように、十月の第四日曜日に開催されるようになりました。

今年は、平成十二年から続く妙円寺詣りフェスタが十月二十五、二十六日の二日間、妙円寺詣り行事大会が二十六日に開催されました。

(空手道競技は、十月十九日、ゲートボール競技は十月二十四日開催)

妙円寺詣りフェスタ会場では、太鼓踊りなどの郷土芸能や琉球國祭り太鼓が披露。また、足湯も設けられ市内外から訪れた、たくさんの方で終日にぎわっていました。

徳重神社では二十五日に奉納行事、二十六日には、剣道や相撲、弓道などの行事大会が行われ、剣道競技には、兄弟都市である滋賀県多賀町から剣道スポーツ少年団が、柔道競技には、同じく多賀町から大滝スポーツ少年団が参加しました。

また、神社には、各地から歩いて参拝する人など次々と到着。中でも、よろいかぶとに身を固め、歩いて参拝する武者行列は大勢の見物人や参拝客から歓声を浴びていました。



▲終日盛り上がった体育行事



▲吉利北区太鼓踊りの奉納



▲琉球國祭り太鼓(フェスタ会場)



▲フェスタ会場の足湯

美しい江口浜をきれいに

第五回はだしのコンサートIN江口浜

江口浜海浜公園で十月二十六日、はだしのコンサートが行われ、四百人が参加しました。

今年で五回目を迎え、午前十一時から三キロの海岸(海浜公園から神之川まで)と道路沿いをゴミ拾いのボランティア活動を実施。

拾ったゴミが入場券となり、午後一時からコンサートが開かれました。

地元バンドや杉山清貴さんが、熱唱し、途中から小雨が降り出しましたが、最後まで盛り上がり、海岸の保全を誓いました。



▲入場券(ゴミ)を集める参加者



▲たくさん入場券(ゴミ)が集められました



幻想的風景に魅了されました

第六回山神の響炎

山神の響炎が十月十二日、吹上町永吉の山神の郷公園で行われ、一万二千本の松明(たいまつ)に火がともされ会場に詰め掛けた大勢の観衆は幻想的な風景に魅了されました。

またステージでは多くの出演者が会場を盛り上げていました。これは、永吉地区公民館が各地域づくり団体などと協働して、企画立案から開催、出演に至るまで企画し、話し合い活動や小松明の製作を通して、地域の一体感を醸成するとともに、地区および市の新しい文化としての定着を図ることを目的として開催されたものです。

残暑の中、大勢の地区役員やボランティアの方々や八月から実行委員会を開催し、前日まで伐採や準備に参加しました。皆さん本当にご苦労さまでした。来年も盛大に盛り上がることを期待したいものです。



地域活性につながりました

吹上秋まつり2008

吹上秋まつり2008が十月十九日、吹上浜公園で開催され、三千人余が訪れました。

この吹上秋まつりは、吹上地域の最大のイベントであった、さつま湖花火大会が諸事情により休止となったため、吹上地域の活性化につながる地域一体となった特色あるイベントとして盛り上げていこうと、日置市観光協会や関係者が実行委員会を組織し、八月から準備、運営に



あたりました。当日は、「伊作太鼓踊り」・「伊作流鏑馬」各保存会の協力を得て、郷土芸能が披露され、詰め掛けた大勢の観衆も惜しみない拍手を送っていました。また、イベント広場のステージでは、歌や踊りが披露され、特産市が軒を連ね、フリーマーケットや乗馬体験・足湯コーナーなどもあり、会場は終日にぎわっていました。

秋太郎まるごと二匹

パシヨウカジキ贈呈式

五月に行われた「ふるさと港祭り」の抽選会賞品贈呈式が十月四日、江口蓬萊館(東市来)で行われました。今回は江口蓬萊館リニューアルオープン記念で、秋太郎の通称で知られるパシヨウカジキがまるごと一匹、なんと五人(通常二人)に贈られました。

始良町の森木鏡一君(九歳)は「思っていたより大きかった。刺身で食べたい」と港祭りのつかみ捕りの鯛よりも数倍もあるパシヨウカジキに驚いた様子でした。



厳かに妙音十二楽

妙音十二楽演奏会

中島常楽院(吹上町田尻)で十月十二日、県内をはじめ宮崎県などから十二人の盲僧らが参加し「妙音十二楽」が高らかに奏でられました。

県の無形文化財に指定されている妙音十二楽は、琵琶・笛・太鼓・手拍子・妙鉢・銅鑼・大法螺・小法螺の八種類の楽器で演奏されます。

建久七年(一一九六年)、常楽院第十九代住職宝山檢校(ほうざんけんぎょう)は、島津氏初代忠久に従って、現在の京都

から薩摩に来たと伝えられており、妙音十二楽は宝山檢校がそのときに伝えたものとされています。

本堂入口には、五色の旗がなびき、お堂内に導師を中心に盲僧らが整然と並び演奏が開始されました。

積分の読誦にあわせ、華麗な調べが、お堂や境内に流れ往時をしのばせていました。

演奏会には、鹿児島からのパステアーク客をはじめ約二百人が詰めかけ、熱心に聴き入っていた。

踊りや抽選会で盛り上がりました

日吉秋まつり花火大会



第三十二回日吉秋まつり花火大会が十月十一日、日吉中学校グラウンドで開催されました。

各種女性団体、日吉中学校によるバザーや店舗が数多くならび、ステージでは、子どもたちのダンスや歌謡ショーなどが行われ、大勢の人でにぎわいました。

お楽しみ抽選会が終わると同時に打ち上げられた花火が、秋の夜空を彩り、会場には大きな歓声と拍手が響きわたりました。





伝統を受け継ぎ、20キロを完歩

妙円寺詣り 大 行 進

妙円寺詣りの精神を受け継ぎ、強い心を育成するために十月十八日、鹿児島中央駅から徳重神

社までの約二十キロを歩く妙円寺詣り大行進が行われました。これは、市教育委員会と地域子ども育成連絡協議会が連携し毎年開催している行事で、今年で三十二回を数えます。当日は、市内各子ども会や育成会など約五百二十人が参加。途中都市農村交流施設「チエスト館」で昼食を取り、みんな思いのペースで元気に徳重神社を目指しました。

気をつけて いつも危険は かくれんぼ

鶴丸小危険箇所マップ作成

鶴丸小学校で九月九日、危険箇所マップ作成がありました。夏休み期間中に五、六年の児童が確認した危険箇所を地図上に書き出し、全校児童で把握するために行われました。

「ガードレールの切れ目があり、側溝の前で遊ぶと危ない」など大人が気付かない、子供の目線で登下校時に通る場所の危険箇所を確認していました。



「小松帯刀・龍馬を越えた男」

日置地区「講演を聴く会」

伊集院文化会館で十月七日、鹿児島大学法文学部教授で生涯学習教育センター長の原口泉先生の講演が行われました。

これは、日置地区「講演を聴く会」の主催で行われたものです。原口先生は、「小松帯刀・龍馬を越えた男」という演題で講演。

小松帯刀について、大河ドラマ「篤姫」の出演者の話を交えながらユーモアたっぷりの講演に、参加者は笑顔で楽しんでいました。



還暦同窓会費の一部を寄付

昭和三十九年伊作中学校卒業生

昭和三十九年伊作中学校卒業の還暦同窓会代表（西園一幸さんと丸山元久さん）が八月十六日に開催された同窓会の会費の一部を、学校の運営費の一部に使ってもらおうと九月八日、吹上中学校を訪れ、岡野公一校長に寄付金を手渡しました。

代表二名は、「後輩たちの役に立ててください」とあいさつした後、校長から「ありがたく生徒たちのために使わせていただきます」とお礼の言葉がありました。還暦同窓会は、吹上砂丘荘で、当時担任だった先生方を含め百四十四人の出席者のもと盛大に開催。会の最後は、伊作中学校の校歌を高らかに歌い先生と生徒と、懐かしさに酔いしれたとのことでした。



「坪刈り」体験

扇尾小学校



明治三十一年から始まり、今年で百十回目となる伝統行事「坪刈り」が十月七日、扇尾地区で行われ扇尾小学校の全児童が坪刈りと脱穀を体験しました。子どもたちは、地域の大先輩から鎌の使い方などを教わり、上手に稲を刈ることができました。また、脱穀作業では、宮路市長から子どもたちに指導していただきました。

「稲刈り」体験

吉利小学校



米作り支援アドバイザーの指導を受けながら、十月十七日、吉利小学校の全校児童で学校水田の稲刈りをしました。日頃使い慣れない鎌を使っての作業に、一、二年生は戸惑っていました。五、六年生と一緒に、少しずつ刈り取っていました。収穫したもち米で餅つきをすることを、みんな楽しみにしていると話していました。

プロジェクト IN 高山

上市来小宿泊学習



上市来小学校五年の児童が、十月七日から九日まで高山地区交流センターで宿泊学習を行いました。

これは、二泊三日の共同生活を送り、友だちと協力しながら活動できるようになることが目的で行われたものです。食事は育てた野菜や採取した野草を食材に自給自足。



稲刈りで実りの秋を満喫しました

▲和田小学校

和田小学校で十月八日、全校児童二十九人で稲刈りに挑戦しました。

六月の末に全校児童で植えた三ヶの田んぼには、黄金色に輝くもち米の穂が実り、収穫の時を待っています。

初めに先生が鎌の使い方のお手本を示し、さっそく稲刈りへ。上級生が刈った稲を下級生へと手渡し稲架にかけて天日干しにしました。収穫したもち米は、地区の文

和田小学校・伊作小学校

化祭で販売したり、また、高齢者学級の方々ともちつき大会をしたり、お世話になっている老人福祉施設にも配布する予定です。伊作小学校では、十月十七日、五・六年生九十九人で稲刈りに挑戦しました。

今田水田保全協議会の会員の協力を得て刈り取りから脱穀までのお手伝いをしました。収穫した米は、後日学校給食で出され、みんなでおいしく頂きました。



▲伊作小学校

振り込め詐欺を未然に防止しよう

振り込め詐欺防止チラシの配布ならびに振り込め詐欺相談員委嘱式



振り込め詐欺防止の活動を推進するため、日置警察署長から日置市民生委員・児童委員百三十八人へ十月十四日、振り込め詐欺防止相談員の委嘱式が行わ

れました。これは、日頃から高齢者宅への訪問を実施している民生委員・児童委員から巧妙化する振り込め詐欺の手法の紹介や防止相談により、安心して暮らせる地域の実現を目指すものです。また、併せて高齢者配食サービスの利用者に対して、配達の際に防止チラシを配布することにより、防犯指導を行いました。

「シルバーの日」にボランティア

日置市シルバー人材センター

シルバー人材センターの事業普及啓発月間中の十月十五日、日置市シルバー人材センターの会員約百二十人が、市内各所の清掃作業を行いました。伊集院地域では、徳重神社や城山公園周辺などの清掃作業をしていただきました。



みんなでつくろう！安全安心のまち

全国地域安全運動

多く発生しています。家を空けるときや車、バイクを離れるときは必ず施錠をしましょう。



「全国地域安全運動」の出発式が十月十一日、日置警察署駐車場で行われました。

この運動は、十月十一日から二十日まで実施され、各地域で様々な取り組みが展開されています。

日吉駐在所前で十月十四日に行われた防犯キャンペーンでは、日置警察署員・日吉中生徒をはじめ、防犯関係者約百人が参加。振り込め詐欺注意を呼びかけたチラシなどを通行人に配布しました。市内では、空き巣、車上ねらい、乗り物盗などの盗難事件が

まちの話題

宝くじ助成事業で地域づくり！

田之湯自治公民館・麓下自治会

宝くじの事業収入を利用した「平成二十年度コミュニティ助成事業」で田之湯自治公民館がコミュニティセンター建設を、麓下自治会が自治会活動を推進する設備（血圧計・パソコン・集会テント・綱引き用具など）を購入しました。今後の地域活動推進に活用されます。宝くじの収益金は、このように還元され、地域づくりに役立っています。



【田之湯自治公民館】



【麓下自治会】



うたよみ

日置市文化協会

短歌・俳句・さつま狂句

短歌

文芸エリカ（東市来）

八十余ねん苦楽をこえて今はただ生くる証の短歌を詠みつぐ

藤田キミエ

せんべいをかじりつつ仰ぐ秋の空雲一つ無き畑のお茶どき

横手 勲

古机に置かれしままの腕時計電池入れかへ息吹き返す

穂満 エミ

伊集院短歌講座

南海のツバル「地図より消え去る」と温暖化の不安叫ぶ島民

佐藤 康子

車中にて現在地見る夫の顔地図の上には少年の目あり

上平田志保子

俳句

伊集院俳句会

葉月潮子等の声消ゆ海辺かな

宮原 久子

籐椅子の向き替え変わる山の景

原口不二三

烏瓜風の高さに咲きにけり

西別府千代子

日吉町俳句会

去年今年大切に生き命継ぐ

横山 映子

野菊咲く柚の道辺も華やきて

江田真知子

吹上砂丘俳句会

乗るバスは陽炎の中近付きぬ

伊堂寺重義

旅終えて我が家の蟬の親しけり

今村 迪子

ふと覚めし夜半の深さや虫時雨

馬籠 アイ

川のある町がふるさと月見草

片之坂みす子

さつま狂句

コケケ狂句会（東市来）

落日女優裸体写真も売れ残つ

上池 酔人（達男）

禁じた友達しよ見習やんせち女房が叱つ

永山西之海（静彌）

外国の泳遊物つい波が運で来つ

田淵 洪柿（豊二）

飯牟礼狂句会（伊集院）

秋風が白髪頭を撫まえつ

三宅茶香里（哲朗）

長げキッス秋の夜長ち月きや笑つ

西 楽喜生（義人）

追田ん秋色あ黄金ん穂が垂つ

益満 元男（昭人）

さざなみ狂句会（吹上）

月の夜い狸きや国道で踊い出つ

野元 尺八（隼人）

何も無が月をば肴け一杯へ飲つ

前田 万転（和平）

満月も事故米団子い心配を焼つ

池上 鈍爺（耕成）



秋嶺 永井 大島 室屋 重水 (出生児)
 颯希 大樹 和子 飛翔 小和 (出生児)

啓 辰也 康正 光信 憲朗 (保護者)
 杉之迫 向湯田 柿之迫 古市 杉之迫 (自治会)

宮前 武夫 (故人)
 94 丸牧 (享年) (自治会)

東市来地域
 今村 乃愛 隆行 幸平 昌平 秀樹 本幸 憲司 下神殿二区 徳重東 郡下 妙田寺一区 野田 妙田寺九区
 吉丸 華菜 隆行 幸平 昌平 秀樹 本幸 憲司 下神殿二区 徳重東 郡下 妙田寺一区 野田 妙田寺九区
 上谷 千音 秀樹 本幸 憲司 下神殿二区 徳重東 郡下 妙田寺一区 野田 妙田寺九区
 三原 千音 秀樹 本幸 憲司 下神殿二区 徳重東 郡下 妙田寺一区 野田 妙田寺九区
 岸本百々花 幸輝 憲司 下神殿二区 徳重東 郡下 妙田寺一区 野田 妙田寺九区
 小田 幸輝 憲司 下神殿二区 徳重東 郡下 妙田寺一区 野田 妙田寺九区
 井上 優香 省吾 大司 尚弘 正美 真一朗 瀬戸内 妙田寺九区
 長濱 翠海 大司 尚弘 正美 真一朗 瀬戸内 妙田寺九区
 吉永 美咲 大司 尚弘 正美 真一朗 瀬戸内 妙田寺九区
 下野 晴翔 大司 尚弘 正美 真一朗 瀬戸内 妙田寺九区
 前田 結希 大司 尚弘 正美 真一朗 瀬戸内 妙田寺九区
 帖佐 蒼史 大司 尚弘 正美 真一朗 瀬戸内 妙田寺九区
 山下 蒼史 大司 尚弘 正美 真一朗 瀬戸内 妙田寺九区
 中村 眞大 健一郎 銀天通 (自治会)
 (出生児) (保護者) (自治会)

伊集院地域
 後藤 隆雄 52 妙田寺二区
 門松スミ子 77 中央通
 松元キヨ子 75 下神殿四区
 植田 忠利 74 大田下
 小原ミチ子 77 桑畑
 堀之内ヨシエ 92 やはずの里
 (故人) (享年) (自治会)

吹上地域
 坂口 悦子 83 下草田
 今村 綾 82 今田
 山口 フミ 83 上田尻
 山之内盛男 78 鍋谷
 恒吉 忠志 88 川久保
 鳥越 テル 84 上中之里
 松岡サチ子 77 中田尻
 大田ツルエ 80 永吉ふもと
 田中 重雄 79 日添
 小川ユキエ 85 助代
 (故人) (享年) (自治会)

戸籍の窓
 10月受付分(敬称略)
 おめでとう
 このコーナーに掲載を希望されない方は手続きのときに、お申し出ください。

吹上地域
 原口 叶琉 和入 川久保 (自治会)
 黒葛 真志 篤志 上倉 (自治会)
 窪田 瑠心 勇二 南宮内 (自治会)
 窪田 凌太郎 浩一 下田尻 (自治会)
 田原 大湖 浩司 西本町 (自治会)
 長野 章太 邦康 南湯之元 (自治会)
 松岡 未祐 政仁 野首 南宮内 (自治会)
 藤山 蒼菜 和年 南宮内 (自治会)

日吉地域
 賞雅眞紀子 68 熊野 (自治会)
 岸上 タネ 98 熊野 (自治会)
 松元 俊江 78 日置麓
 北原 榮吉 93 日新
 高山 勝弘 44 熊野
 長倉 巖 93 帆之港
 山口 サミ 81 帆之港
 小正 徳二 87 中区
 中原ノリ子 75 美山上
 田代 勉 78 田代
 留奥エミ子 80 元養母
 藤田 素直 83 城之町
 下茂ハルミ 92 皆田西
 山元 力 85 向湯田
 幾留 サワ 97 坂之上下
 楢畑 セイ 96 中央
 住吉 貞美 87 堀内
 (故人) (享年) (自治会)

健康情報 ひおき
 みんなですすめよう!「元気な市民づくり運動」
 ~介護予防編:生きがいと楽しみ見つけに出かけよう!~
 シリーズ31

「生涯現役で豊かな人生を送りたい」誰もが願う目標であると思いますが、その目標に向かって自分自身で、何か取り組んでいますか?今回は、目標に向かって日頃から介護予防に取り組んでいらっしゃる皆さんを紹介したいと思います。

いつまでも元気教室

日置市では、お達者健診の際に行った生活機能評価等をもとに該当された37名を対象に「いつまでも元気教室」を開催しています。教室では、レクリエーションやストレッチ、筋力をつける運動など、運動指導士や理学療法士など専門スタッフの指導のもと一人一人にあった運動を行っています。今年度は、9月から開始し、12月まで週1回市内2カ所で開催します。



皆と一緒に運動も楽しか!!

参加者の声

- ・教室に参加してみて、家ではよく動いているつもりでも、同じ筋力を使うばかりで、あまり筋肉を使っていないだと改めて感じました。
- ・体を動かすことを心がけるようになりました。また、教室で笑うことで、こころも体も元気になりました。

健康おたのしみクラブ

介護予防(転倒予防)教室を卒業された方々が、教室のような集まりを継続して欲しいとの声から続いている、健康おたのしみクラブをご紹介します。B & G 東市来海洋センターで月1回水中運動やレクリエーションなどを開催しています。平均年齢76.8歳の方々20人ですが、楽しみに参加されています。教室には、水中運動も取り入れています。教室に参加するようになってから水着を購入された方が6人、始めは恥ずかしながらでしたが、今では毎回楽しく水中運動を楽しまれています。



プールは体も心も軽なっどね!

参加者の声

- ・毎月が楽しみで、みんなと触れ合い、話をするだけで若返る。家では笑わないけど、ここでは、よく笑う。
- ・腰や膝の痛みが少し、軽くなった。
- ・プールは、陸ではできない予想以上の体操ができる。

今回は、市内2つの教室を紹介しましたが、市内には多くの体操・運動教室などあります。自分も、何かやってみたい!と、思われた方は、本庁健康増進係、もしくは各支所健康保健係まで、ご連絡ください。
 電話番号(代表) 本庁 273-2111 東市来支所 274-2111 日吉支所 292-2111 吹上支所 296-2111

森林環境税を活用して様々な取組みが進められています

鹿児島県では、「森林環境の保全および森林をすべての県民で守り育てる意識の醸成」を目的に平成17年4月から森林環境税を導入しています。

森林環境税は県民税(均等割額)に加えて、個人(県内に住所がある方、県内に事務所等がある方)が年間に500円、法人(県内に事業所などを持っている法人等)が年間に均等割額の5%相当額を納めていただいています。

森林環境税を活用して、これまで広報啓発活動や森林ボランティア育成、地域住民等が行う森林・林業の体験学習活動の支援、公益上重要な森林の整備などを実施しています。

これらの活動により森林のもつ多面的機能の重要性に対する県民の理解や森林を守り育てる取組みが進みつつあります。

今後も県民の皆様の御理解と御協力をいただきながら各種の取組みを進めてまいります。

お問い合わせ先 県庁林務水産部 林務水産課 099(286)3332
 鹿児島地域振興局農林水産部 日置支所農林普及課 099(273)3111





ギャラリー
私の作品展
『パッチワーク』

田島 マツエさん(61歳) [日吉町日置]

趣味で始めたパッチワークですが、公民館講座で本格的に習い始めたのを機に、10年ほど前から、教室の講師を務めています。「パッチワークは構図や色の組み合わせなど難しい面もありますが、人それぞれ色の好みによってカントリー風にできたり、渋めにできたり個性がでます」「講座生の作ったそんな作品を見るのが楽しみです」と田島さん。また、「文化祭などにも展示しますので大勢の人に作品を見てもらいたい」とも。「今後の目標は、全国のキルトコンテストで入賞すること。これからもたくさんの人にパッチワークの楽しさを伝えていきたいです」



ウォッチまの文化財 42

稲荷神社の仁王像

東市来地域湯田の稲荷神社の正面入り口に、正徳5年(1715)に作られた、高さが2m以上もある見事な一對の仁王像があります。鹿児島では、明治初年の廃仏毀釈で多くの仁王像が壊されたので、これほど立派な仁王像が残っているのはめずらしいことです。

仁王像は寺院や神社を守る目的で、その入り口の左右に置かれるものです。稲荷神社の仁王像は、向かって右側の口を開けた阿形像の高さが2.34m、向かって左側の口を閉じた吽形像の高さが2.4mです。筋骨隆々とした精巧かつ、堂々とした姿です。

阿形像の背面に「奉建立以牧神駒代銀也 正徳五乙・未天三月吉祥日」と刻まれています。馬の代金で正徳5年に建てられた、という意味です。当時の市来郷には牧場があり、そこで育てられた馬を競売にかけたり、農家に貸しだしたりして、仁王像の代金を調達したようです。吽形像の背面には仁王像を建てたときの神主や郷土の重役達の名前などが刻んであります。

Access

本庁から車で15分
東市来支所から車で5分



わたしの夢

伊集院小学校六年 堯 ちとせさん

今のわたしの夢は、歌声アンサンブルコンサートで金賞をとることです。
わたしたちは、合唱部六年生全員で三部合唱をするときに決め、練習に取り組んでいます。
合唱は、一人ではできません。それに、一人一人の声を合わせて、自分のパートの音をしっかりとらないと、きれいなハーモニーはできません。なので今、練習をがんばって

います。リズムや拍子、強弱などが難しいのでそこを気をつけてもっと練習できるといいと思います。
本番の歌声アンサンブルコンテストは、十一月の終わりにあります。それまでに、楽譜の内容を頭に入れて、六年生全員の声と心を一つにして、本番で悔いがないように、よい結果が出せるように、そして夢がかなうように、今の練習を大切にしたいです。

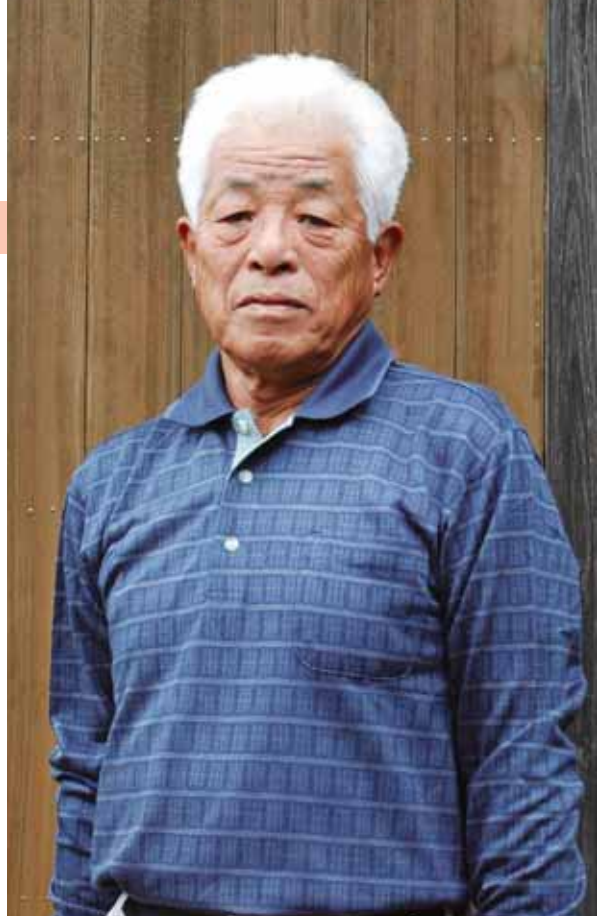
いきいき

ひと

シリーズ42



吹上町中原にお住まいの飛田さんは、伝統行事を守りたいと平成十七年から伊作流鎗馬保存会の会長を務めています。
鹿児島三大流鎗馬の一つであり、鹿児島県指定無形文化財でもある伊作流鎗馬は、毎年十一月二十三日に大汝牟遅(おおなむぢ)神社に奉納されています。「この流鎗馬の射手を流鎗馬保存会が結成された、昭和六十三年から平成六年までの七年間努めました。現在は後輩の指導にあたっていますが、これから若い世代へ傳承していければ」と話します。
また、流鎗馬がきっかけで始めた弓道は、平成十二年から吹上町の弓道部長も務めており、現在五段の腕前。毎年、多くの大会にも出場します。「九月から十一月の日曜日は、弓道大会へ出場するため県内各地へ出かけて行きます。十月に開催される妙円寺詣り行事大会には平成五年から出場しています。弓道は年を取っても一人でもできるので、元氣である限りは続けていきたいです」と話す飛田さんは、吹上中学校弓道部でも子どもたちに教えています。
そんな飛田さんの楽しみは、毎年九月の運動会の時期に合わせ、大阪に住んでいる二人のお孫さんに会いに行くこと。自宅で作った米や野菜を持って行きますが、このとき孫の顔を見ると癒されます」と笑顔で話します。
「これからも、地域の人といっしょに伝統行事を守り続けていきたいです」



ひだ なお ふみ
飛田 尚文さん[70歳]

吹上町中原(西宮内自治会)

- 伊作流鎗馬保存会会長
- 吹上町弓道部長

地域の伝統行事を守り続けたい

元氣のある
お子さんの写真を
募集しています。

市内に在住の6歳以下のお子さん
①氏名②生年月日③保護者氏名④お子さんの近況(お子さんのコメント)
⑤広報へのご意見⑥連絡先を添えて、市役所総務企画課(住所は
未だまでお返りください。



富ヶ原 蒼空ちゃん(3歳9か月) 右
優星くん(5歳4か月) 中央
光海くん(3歳9か月) 左

父 大二郎さん 母 弥生さん
(日吉町日置)

■おかあさんから

3人仲良く、明るく、すくすくと育つ
てくださいね。



加藤 ほのかちゃん(1歳5か月)

父 浩晃さん 母 光代さん
(日吉町日置)

■おかあさんから

あなたの笑顔はパワーの源です。
これからも楽しい思い出、いっぱい作
ろうね。

わんぱく
直送便



鹿児島県日置市

市の人口(住民基本台帳)

総人口 52,255人(6)
男 24,438人(△5)
女 27,817人(11)
世帯数 22,456 (3)
11月1日現在 ()は前月比

市の面積 253.06km²

今月の表紙



決戦前の固い握手

にこやかな表情の中にも、これから始まる決勝戦に向けて、お互いの健闘を握手で誓いました。

〔ねんりんピック鹿児島2008〕

P2 関連記事)

No.43 平成20年11月号

発行/日置市役所 総務企画部企画課

〒899-2592 日置市伊集院町郡一丁目100番地

TEL 099 (273) 2111 FAX 099 (273) 3063

東市来支所 TEL 099 (274) 2111

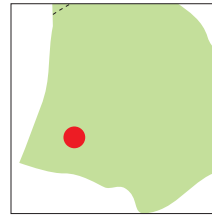
日吉支所 TEL 099 (292) 2111

吹上支所 TEL 099 (296) 2111

http://www.city.hioki.kagoshima.jp/

わが地域

下中之里自治会 (吹上地域)



吹上地域の西側に位置し、中之里地区を形成する五自治会のひとつ下中之里自治会。平成二十年十一月一日現在で百二十八世帯、二百八十四人が暮らしています。少子高齢化が進む地域ですが、平成十九年に中之里ふるさとを守る会を三自治会(宮坂・上中之里・下中之里)で結成。また、中之里地区全体での活動も地域住民一体となつて取り組んでいます。



▲グラウンドゴルフ大会



▲山下正成会長

しもなかのさと 下中之里自治会(吹上地域) 共同活動を行い良好な地域社会の維持・形成を図る

自 然に囲まれた下中之里自治会。自治会は少子高齢化が進んでいますが、高齢者部・体育部・婦人部・青少年育成部・青壮年部で構成。自治会活動は地域住民一体となつて取り組んでいます。

毎 年七月には、妙見神社で六月燈を実施しています。この六月燈は、中之里地区(緑ヶ丘・窪田・宮坂・上中之里・下中之里)で実施しており、各自治会で十から十五の灯籠(とうろう)を作成し妙見神社へ奉納します。以前は回り灯籠もありましたが途絶えていたため、今年、復活させようと下中之里青壮年部で回り灯籠を一つ作りました。

伝 統行事の一つ、中之里地区で行う妙見神社相撲大会は、十一月に開催。大会を盛り上げようと、事前の準備から当日ま

で地域一体となり取り組んでいます。婦人部は、この日大勢の観客に豚汁やおにぎりなどを振る舞います。

伊 作太鼓踊りも伝統行事として引き継がれています。この太鼓踊りは輪番になっており、平成二十二年は中之里地区の当番になっています。

十 二月には、公民館に門松を立てます。このときには、育成部と連携し、子どもたちとミニ門松を作成します。



▲保育園児と芋ほり(中之里ふるさとを守る会)

とを守る会を三自治会(宮坂・上中之里・下中之里)と水利組合で結成しました。この活動の一つとして、今年には畑にサツマイモを栽培。十月に厳浄寺保育園の子どもたちと収穫しました。このほかに自治会活動として、敬老会や健康増進のためのグラウンドゴルフ大会、健康教室また、美化活動として、道路清掃作業なども行っています。これからも、住民が一つになり明るく楽しみながら生活できる地域にしていきたいです。



▲ミニ門松の作成